

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21212
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 両生類研究センター	開催方法 (キャンパス・施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (東広島キャンパス) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線					
	学問分野	番号	32	名称	理学 (生物)	
3. 担当教員	田澤 一郎、岡本 和子、三浦 郁夫、中島 圭介 (以上、両生類研究センター)					
4. 開講期間 (曜日)	令和 8 年 8 月 6 日 (木)					
開講時間	13 時 00 分 ~ 17 時 00 分 (50 分×4 回+10 分)					
個別開講日	1 回目 8/6	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	20 人 (受入学年: 全ての学年を受け入れます。)					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>広島大学両生類研究センターは、多様な両生類を用いて様々な分野の研究ができる世界でもとても珍しい施設です。本講座では、このセンターで飼育している多種の両生類とその飼育設備を見てもらい、両生類の多様性を実感してもらいます。そしてセンターで行われている研究最前線のいくつかをピックアップして分かりやすく解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 13:00-13:50 (50 分間) 1 限目「多様な両生類を見てみよう」飼育現場を巡り、生きた動物を観察します。担当: 田澤 一郎・中島 圭介 ・ 14:00-14:50 (50 分間) 2 限目「両生類の進化と多様性」両生類がどんな動物であるかを、その形態と進化を中心に学びます。担当: 田澤 一郎 ・ 15:00-15:50 (50 分間) 3 限目「再生できるイモリやアホロートルの細胞のしくみ」イモリやアホロートルは、失った手足や臓器を再び作り出す「再生の達人」です。再生の秘訣である細胞のふるまいが、少しずつ明らかになってきました。再生する生き物としない生き物の違いをのぞいてみましょう。担当: 岡本 和子 ・ 16:00-16:50 (50 分間) 4 限目「オオサンショウウオの外来種危機」オオサンショウウオが直面している中国種との交雑問題の現状について紹介します。担当: 三浦 郁夫 ・ 16:50-17:00 (10 分間) 5 限目「フリーディスカッション」4 限目終了までにできなかった質問をしたり、自由に授業内容にコメントしたりする時間です。 					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) ありません。					
9. 開講条件 ※1 あり・ <input checked="" type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日: 6 月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 特にはありません。					
開設大学への交通手段	広島大学東広島キャンパス https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima 両生類研究センター https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/access/ 集合は 12:45 理学部玄関ロタリーです。 https://goo.gl/maps/EaaiUHEpAPnvN63cA					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。